

現場の朝

鹿児島県揖宿郡山川町成川海岸で行った温泉ボーリングの写真で 海の中にちよっぴり現場が入ったのでなかなか思い出が多い現場であった。

山川港はカツオの漁港としては 日本でも代表的な港だそうで 2月も中旬ごろになると カツオ船の出入りがめだってくる。えさを積み込んだり 飲料水を補給したりして大変にぎやかである。また大漁旗を風になびかせて入港する船や 遭難して海上保安庁の巡視艇に引航されて帰ってくる船 海上自衛隊の軍艦「ひなぎく」も出たり入ったりしていた。

仕事のひまをみつけ満潮時につり糸をたらずと つれるものはふぐばかり がっかりして だれもつり糸をたらず者がなくなった。干潮時には磯が出てくるので 近くの岩についているカキを取って 温泉の中に入れて煮て食べる。卵やキャベツなど昼食のおかずも またオヤツのサツマイモも温泉で煮て食べる。たのしい現場の思い出である。

所内 第5回 写真コンクール 入選作「現場の朝」
技術部 試験課 柳原 親孝

斎藤地質部長

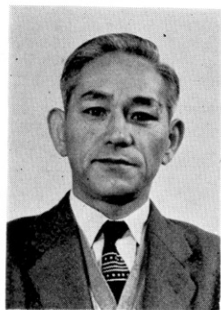
オーストラリアへ出張

地質調査所 地質部長斎藤正次技官は ボーキサイト鉱床調査のため 去る6月12日羽田空港から オーストラリア・ニュージーランドおよび東南アジア方面へ出張した なお 帰国は8月中旬の予定

サラワク留学生

テオチャイコイ氏地質調査所へ

英領ボルネオ・サラワクのクチン地質調査所員テオ・チャイ・コイ氏はコロンプラン派遣留学生として 金属鉱床の基礎的研究のため地質調査所へ来所 研修中である 研修期間は34年6月から11月までの予定



斎藤地質部長



テオ・チャイ・コイ氏

・・・地質調査所の出版物・・・

- ・地質調査所月報 (第10巻第4号)
報 文
- T. Tanai & T. Onoe: A Miocene Flora from the Northern Part of the Joban Coal Field, Japan
- Y. Yabe: Some Cretaceous Pelecypods from Afghanistan
- 森 喜義 古谷 重政 井波 和夫: 地震探査用多現象観測装置の試作
- 柴藤 喜平: 宮城県細倉鉱山における自然電位分布姿態の研究
- 松田 武雄・須田 芳朗: 重力探査における解析法の比較
- 中村 久由・前田 憲二郎: 青森県大鰐・碓ヶ関温泉について
概 報
- 茨城県稲敷郡河内村における坑井内速度測定調査報告
資 料
- 火山学理論の若干の問題について
- 地殻の発達と花崗岩の性質に関する問題
- ・地質調査所月報 (第10巻第5号)
報 文
- 木野 義人・高橋 潤・後藤 準次 外4名: 荒川水系流域 (埼玉県および一部東京都)
工業用水源地域調査報告
一関東西部地域調査 第9報一
- 安藤 武・森 和雄: 安倍川水系表流水調査報告
一東海地域調査 第11報一
- 藏田 延男・尾崎 次男・比留川 貴: 金沢市工業用地下水小規模地域調査報告
- 尾崎 次男・村下 敏夫・森 和雄・岸 和男・比留川 貴: 和歌山市工業用水源小規模地域調査報告
- 小谷 良隆: 山形県白鬼鉱山物理探鉱調査報告
- 小谷 良隆・高木 慎一郎: 山形県大泉鉱山物理探鉱調査報告
資 料
- “Vityaz”探険船の研究成果による日本海海底の構造について

「訂正」 No.56 1P 本文下から4行目 主目的とした従来……を 主目的として、従来……に また 14P 右下写真説明文中 鳥取県安来市は島根県安来市に No.57 21P タイトル 石膏 Grpsum は Gypsum の誤植につきそれぞれ訂正します